

## はじめに

少子高齢化の進行とそれに伴う生産年齢人口の減少、グローバル化の進展など、社会経済情勢は大きく変化しています。こうした中、本県が持続的に発展し、安心・安全で活力ある地域づくりを進めるためには、すべての人が個性と能力を発揮して、あらゆる場面で活躍できる多様性に富んだ男女共同参画社会の実現が不可欠です。

本県では、2002年に制定した「愛知県男女共同参画推進条例」と、これまで4次にわたる改訂を行ってきた「あいち男女共同参画プラン」を両輪として、男女共同参画社会の実現に向けた様々な施策を推進してまいりました。

また、現プランである「あいち男女共同参画プラン 2020」においては、「あらゆる分野における女性の活躍の促進」を重点目標の一つとして、働く場における女性の「定着」と「活躍」の拡大に向けた取組を進めてまいりました。

その結果、「定着」は着実に進んできた一方で、管理職に占める女性割合や、女性役員がいる上場企業の割合は全国平均を下回っており、更なる女性活躍を促進するためには、実態を踏まえた新たな視点からの取組が必要です。

「あいち男女共同参画プラン 2020」は、計画期間が2020年度までとなっていることから、県民意識の変化、企業等における女性活躍の現状・課題などを把握して次期プラン策定の基礎資料とするとともに、今後の施策推進の参考とするため、このたび、県民・企業等へのアンケート調査及び働く女性へのヒアリング調査を実施しました。

県民や企業等の皆様にも本報告書を広く御活用いただければ幸いです。

最後に、大変お忙しい中、本調査にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

2020年2月

愛知県県民文化局長 齋木博行